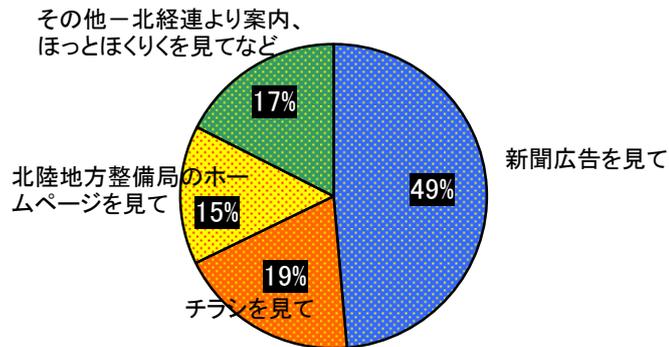


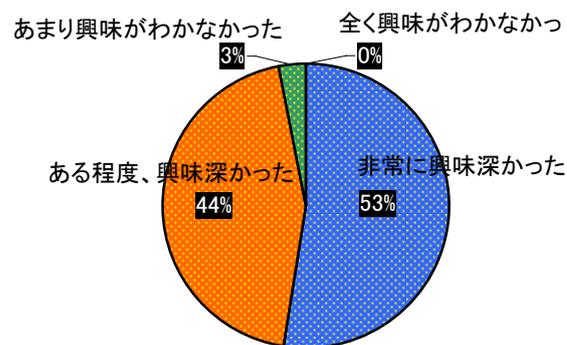
問1 本日のシンポジウムはどのようにしてお知りになりましたか？

1. 新聞広告を見て 53
2. チラシを見て 21
3. 北陸地方整備局のホームページを見て 16
4. その他 19
 - 職場内回覧(1) 北経連よりの案内(2) 職場からの案内(3) 北陸地方整備局よ
 - 友人に誘われて(1) ほっとほくりくを見て(2) 関係者からの案内(1)
 - 内部の情報(1) 紹介により(1)



問2 本日のシンポジウムの内容は、あなたにとって興味深いものでしたか？

1. 非常に興味深かった 52
2. ある程度、興味深かった 44
3. あまり興味がわかなかった 3
4. 全く興味がわかなかった 0



問3、本日のシンポジウムで、あなたが興味・ご関心を持った発言をお書き下さい。

- 優秀な人材を他地域に提供しているが、この人達をネットワークで結んで北陸の発展に結びつける事を考えて行くべき。―板東氏
- これからは中国、ロシアとの貿易が盛んになる。これを更に発展させ北陸地域の発展につなげる―犬島氏
- 「広域でものを考える」（北陸又は日本を頭に入れる）
水の豊かさ及び、エネルギーがあることなど、利用すべき点が沢山あり、人の移動があり、憩いになる→魅力ある地域に。
- 国土形成と国土開発の違いが明確でなく、やはり一流の文化を形成する努力が必要ではないか。
- ストロー効果、地方の良いところが中央に吸い取られないか、地方はどうあればよいか、これから大変であると思った。
- 犬島先生の経済の変化の仕分け、水に対する考え方は同感であり、もっと聞きたい。板東先生の地域の変化、遊休施設の活用策への提案、地域を出た人にも手伝ってもらって考えは実現したい。
- 山について話された事（川勝氏）観光の話（安島氏）女性の為に活動している大変嬉しいことだと思います。これからも良い意見が聞きたい。板東氏頑張ってほしい。水の大切さが良く解りました。（犬島氏）
- 美しい国づくり、美しい風景の保全、美意識の基礎はきれいな水。
- 水を活かす戦略
- 富山の人材ネットワーク全国、世界に広がっている
- 犬島さんの富山の基本的設計は興味あった。問題意識を持つことが大切である。
- 北陸は水による発展が歴史的にも説明され、今後も水の活用で変化する経済理解が興味あった。→医療
- 水を利用した産業跡→還水公園の整備→観光振興（文化的な面も含み）
- 圏域（北陸は中部と一体すべき。範囲が狭い）
- 企業を立地するときには林を造成する（板東先生）
ストロー効果あるからもっと魅力作りが必要(市川先生)
ミニ東京ではダメ、北陸の空間を活かした計画が必要。産業、学校他について北陸でのすみ別けが必要（犬島先生）
- 基調講演における3つの体系による国、日本全体を文化遺産としての見方（森、野、山、海）
- 国土形成での北陸とアジアの結びつき（川勝先生）
- ストロー現象を無くすための対策
- 富山県人の寛容性をもつ
- 美しい景観、日本を景観でみた区分。森の川、野の川、山の川、海の川、美しい水。
- 従来の開発重点から環境、文化、観光をはじめ統合的な国土形成と地方の自立分岐点を中心に計画される対策、決定は大変素晴らしい事であり、重量であります。
- 富山県人ネットワークの構築
- ①北陸から流出した人材をこれからの北陸の発展にいかす仕掛けづくりを考えて行くべき。1週間～10日間の観光プランの立案誘致。②恵まれた水を活かす戦略の発想が大切。③品格の地域の造成を目指すべき。
- 地球環境（温暖化）を考慮し、災害に強い国づくりを大前提とし、自然景観を保存しつつ、地方（過

疎等)にも目は向けた国土形成計画策定が必要と思われる。便利な生活よりも心豊かな生活への転換をすべき。

- 開発を主としない国土計画
- 「田園活性化計画」
- 北陸3県は住みわけすべき
- 人のネットワーク作るべき
- 「地域プライド」が重要
- 各県の特徴を活かしたミニ東京でなく、田園都市を目指すべき！！
- 文化的景観。美しい「たたずまい」
- 持続可能な観光→地域の人々との交流
 - ・国際化(特に韓国) ・交通基盤の整備 ・地域との連携 ・団塊世代 ・遊休資産の活用 ・企業の力の利用
- 水の高度な活用を考える。日本アルプスの景観はダイナミックで素晴らしい。建設コストはかかるが、山中にエレベーターを作り見せると世界の人が集まるのではないか。立山をもっと売り出すべきだ。
- 北陸地区の差別化、特化についてよく理解出来た
- 山・森・海・野の洲の視点での地域づくり。(ガーデンアイランド)先進国の立場を持続しながら文化的国家を形成する(川勝先生)
人材が全国に広がっていると捉えてネットワークをつくる。遊休資産をもっと活用し、富山を好きな人を集める。(板東先生)
水を活かした地域づくり。北陸3県の機能、住み分け。(犬島先生)
- 機能を果たし終えた人、物を再び活用できる社会であってほしい。
- 企業の力を経済的なことだけでなく他9方面での成果を出せば従来にない美しい場所となるのではないか。
- パネル・ディスカッションはかなり一般的であった。他地域との比較、観光をどう発展させるか、という議論は有益とは思われない。板東さんが言及したとおり、先ず、地域の我々が楽しく住むように工夫すること。そのためには個々人か品格(思いやり)を高めることが最も重要ではないでしょうか。その為の討論を次回以降期待したい。
- 北陸は8ブロック中、一番小さいが、北陸の特質を活かして、実力を発揮して行くべきこと。
- ①基調講演において“山”の洲を形成する提唱 ②犬島パネリストの自然産物、産業廃棄、地域特性(水)は今後国土形成に利する地域である ③板東パネリストの人材ネットワークの活用と団塊世代回帰への定住人口拡充
- 富山の魅力をいかに生み出すか知恵が必要
- 国土計画の見直しのきっかけが阪神淡路震災であったこと。(川勝氏)
- 地域の自律がキーワードとなったこと。日本がアジア諸国の見本となるべき、姿(QOL)達成すること。どの地域も国際的な多面性を保持すること。→地域アイデンティティへ
- 北陸の資源、北陸のキーワードとしての水の視点
- 水利用(安全のための防災を考えて)犬島先生
- 犬島氏:東南アジアとの交易

森(大自然)、水(昔からの地下水等)、電力エネルギー、日地常現等良いこ

と、特産物、女性が働く、物づくりが盛んであること等

板東先生：富山の女性が子供を産み育てやすい環境にする。企業と力を合わせていく。

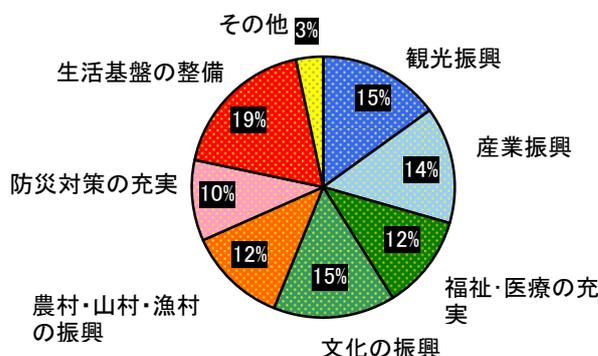
- 川勝先生の国の形づくりの3つの形について参考としたい。文化のつながり、価値観のつながりが新時代の国づくりの原点となると感じました。
- 経済力を保持しつつ日本文化（北陸は「山」文化）のブラッシュアップ発信
- 地域の特徴を活かした地方計画の策定
- 川勝氏の講演で、国際社会とりわけアジア諸国の中で日本の立場、北陸地方の今後の役割についての話が興味深かった。
- 文化力、東アジア重視と日本海側（北陸）の関係。北陸の地域資源、文化資源の活用
- 富山或いは北陸の魅力を改めて再認識したところ。今後の地域作りは強みの部分をもっと伸ばすことと、北陸3県の連携が重要だと感じた。
- 水、Long stay、森、平野（野）、山、湖（海）
- 板東さん、工場をつくる時にはその位の木を植える。
- 北陸は水が豊かな地域、雪のメリットは有るが恵みもある。有効に活用すべき。
- 女性をひきとめる仕掛け、仕組み
- 日本は先進国なので、北陸をシンガポールなどアジアと比べるのはいかがなものか？
- 田園活性化計画
- 森林を壊してきたのが近代国家。東海、北陸まで、新幹線の後はアルプス縦貫道。黒部、アルプスは偉大な財産。
- ①受け入れる姿勢、体制、滞在型 ②教育、医療の充実が重要 ③表示（世界的な）

問4.

今後、北陸圏広域地方計画策定に重要と思われる分野はどれですか？
(複数回答可)

1. 観光振興	46
2. 産業振興	44
3. 福祉・医療の充実	36
4. 文化の振興	46
5. 農村・山村・漁村の振興	37
6. 防災対策の充実	31
7. 生活基盤の整備	56
8. その他	10

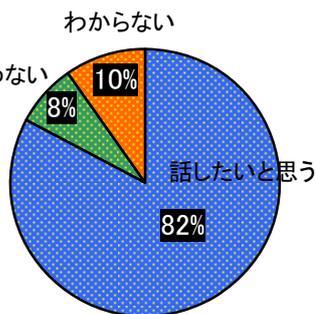
- ・国際交流
- ・国防
- ・公共交通機関、特に北陸本線をはじめとするローカル線、鉄軌道線の活性化や再整備
- ・港湾、空港の基盤施設を活かした地域整備
- ・地元の人々が楽しく明るく生活するための日常環境作り
- ・北東アジア、環日本海交流とのかかわり、自然景観を活かした振興
- ・研究所、企業の研究部門の積極誘致
- ・伝統、文化を活かす点を十分取り入れるべき
- ・安全、安心な都市
- ・この区分で本当に地域振興ができるのか疑問！生活基盤をどうつくるのが主体と思います。企業利益重視(税金配分)ではなく給与増に指導配慮すべきだと思う。



問5

本日のシンポジウムの内容を誰かに話したいと思いますか。

1. 話したいと思う	86
2. 話したいと思わない	8
3. わからない	10



問6、本日のシンポジウムへのご意見、ご感想をお書き下さい。

- 高学識者ばかり。農山漁村からの提言を取り上げるべき。
- 食べ物観光、魚、季節の食べ物、北陸の高い山、海、自然等良い企画でした。高齢者が一番住んでいる（富山）水がポイント。
- 北陸圏と東海地方の連携を重視した北陸形成計画の策定が大切と思う
- 国土形成計画における中央と、ブロック（地方）との係わり（金額、金銭的）の裏付けを次回に聞きたい
- キーワードメニューが多く出されたのでこれからはどのように実現するかです。100点満点は目指すが、役割分担を考えまず60点、順次進める計画を早く作っていただきたい。ものを作るときは管理を必ず考えていただきたい。
- 非常に良かった。今後共今回の様なシンポを開催して欲しい
- 川勝氏、内容的に分かりやすく、理解できた。男性会社関係の方が多くのように思われた。よく旅行するので観光の話に興味をもて、よくわかりました。板東氏の意見は女性の方も参加して聞いたら、大変日常生活に役立つと思います。東京、富山の違いが少し分かった。
- 計画づくり毎に開催して欲しい。
- スケールの大きい話題が日本人には必要と感じた。
- 難しいと思ったが、とても有意義であった。地域もアイデンティティーを持ち、歴史を大切に、愛すべきであると思った。
- 色々な観点からの発言があり、気がつかない事が多く当地に住む者として最も真剣に考える必要性を感じた。
- 国土形成計画の内容構成に触れる事が出来た。川勝さんの基調講演が良かった（生活文化重視について）
- パネルから実現への具体化を1つしっかりやってほしいと思っています。久しぶりに意見を聞かせてもらいました。
- 犬島氏の意見が良かった
- 素晴らしい計画になるよう知恵をしばらなければ（各々個人が）いけないと思いました。
- パネリストの中に北陸の大学教授が見えなかったのが淋しい。もっと地元の大学を重視していくべき。
- 北陸の魅力を再発見できました。今後は一国民として、北陸の今後のあるべき姿を考えて、少しでも力になれば良いなと思いました。
- 犬島氏さんの水、国際都市に対する考え方をゆっくり聞きたい。
- 広域地方計画の意義がわかった。北陸としてしっかりとした計画を作るべきと思う。
- 意見としては各人の発言は納得できるが、それを具体的にどの様に組み立て実行するかが問題だ。課題として投げかけられたが具体的組み立ては難しい。今まで活かされた田、家を相続する人も出てくる中でなかなか難しいと感じた。
- 全総から国土形成への変換がテーマであり、開発型から発掘型という意味での変化と思われる。国全体としては開発が伴わない圏もあるが、（私論：公共投資はまだ必要）北陸圏での自らの活かし方、集落の活性化（文化的が主かも）が大切。
- 北陸に住んでいるすばらしさを再認識させられた。よりよい今後の北陸にするには、もっと具体化するための方策を語って欲しかった。

- 市川氏が言及した「交通の便が良くなるということは、新しい課題のスタート（ストロー効果）」は、真剣に考えるべき事と思う。「富山を魅力的な地域にする為には」「(世界の) 魅力的な地域は何かあるのか」といった議論を次回以降開催して欲しい。又、パネリスト間での討論をして欲しい。
(個々に話してもらうのはディスカッションではないのでは?)
- 変動期にある日本の世情の流れとして富山県民として、どうあるべきか、考えさせられた。
- 現在までは観光でも産業でも富山のみを考えていたが北陸地域として考え又、太平洋側とはどのような関連があるかどうか考えていきたい。
- 犬島伸一郎氏の水に対する意見に同感です。水を制するものは世界を制す。水を戦略的に考える。
- 山、水、海、人を生かした国土形成が 21 世紀の広域地方計画の核である。交通整備に伴うストロー効果が良い成果を得るべき効果が必要。
- 身近な意見で有意義でした。
- 各地域の競争ではなく、地域の特性を生かした発展が必要と感じた。
- 北陸 3 県では各分野の人的交流をもっと進めるべきである。私共業界では 2 年前より北陸 3 県官民合同会議を開き交流を図っている。
- ストロー効果の概念があっただが、すでにストローしているのではないか。あまり過大に考えなくてもよいのではと思います。川勝先生のコメントを楽しく聞きました。
- きれいな水を保つには、安全・防災があつてきれいな水、景観が保たれる。
- 他人の事を思いやる心先ず富山からと。例外ですが 1 月 29 日北日本新聞の天地人の欄を読んで女性、老人注意は改めて有り難い。今後心すべきと思いました。
- 道州制の圏域は、区域の風土、自然、文化を大切に設定とすべき。経済的なつながりはその次の判断だと思います。それが新しい国づくりの原点（原動力）となると思う。降雪、多雪が風土のつながりとしての北陸です。
- 川勝先生の基調講演感動的
- 開発からの転換といつつ結局は新幹線をつくれ、高速道路をつくれという計画になるのではないかな。ただ作るだけではなく、どう使っていくのか、観光でも他との連携でよいか、将来の維持負担も考えて今後の計画を期待したい。
- 最近、道州制の議論が盛んになってきているが、今日の話を書いていると富山、石川、福井で一つの州にしたほうがベストだと思った。三県は、歴史的、経済的、文化的につながりが強い。「北陸州」に新潟は不要。必要に応じ「東海州」と交流を行えばよい。小さくともキラリと光る州を目指して欲しい。関係者はその気運を盛り上げて欲しい。次回のシンポジウムでは、北陸主要都市の都市交通を取り上げて欲しい。富山や福井の LRT、高岡の万葉線、金沢の新交通システムをテーマとして実施して欲しい。
- 中山間地域の位置づけをもっと明確にすべきと思います。
- もっと議論すべき。他には北陸県の市町村でそういうものを開催すべき。
- 「森の州」素晴らしい命名です。面白いシンポジウムでした。富山ばかりでなく、石川県、福井県でも開催してほしい。
- 聴講者の平均年齢が高いような気がした。これからの北陸について若い人にも聞いてもらいたい。パネルディスカッションにも若い人が入った方が良かった。
- 北陸の住み分けが必要という意見に同感。
- 快適な生活可能居住権に住み、田舎は自らの旅行先の観光地としてしかみていない。厳しい。生活

不便。田園地に住む立場からの理解。

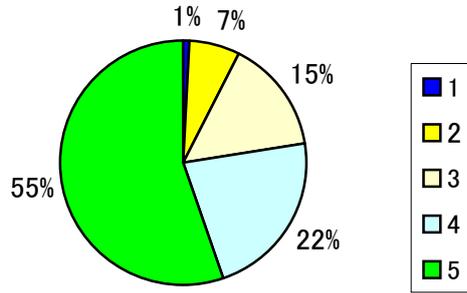
- 有意義であった。今までと違った時代を迎える必要を痛感した。
- 川勝先生の見解は良く解る。既に 20 世紀末からご主張のことである。西洋人が浮世絵に感動するというが、日本人はあれを「浮き世」と考えていたところに高い機動性があり、文化がある。
- 4 全総、5 全総に記されていた、富山県東部と長野県中信地区を結ぶ縦貫道は今回の開発から地方の意見を取り入れたものと変わった時、後退の感を抱いた。

問7

あなたについてお書き下さい。

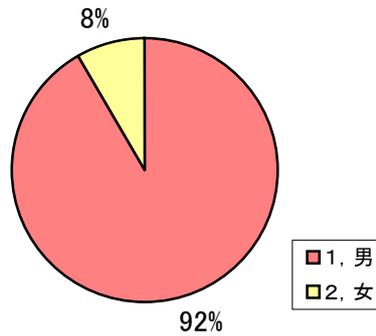
年齢

1, 20代以下	1
2, 30代	7
3, 40代	16
4, 50代	24
5, 60代	59



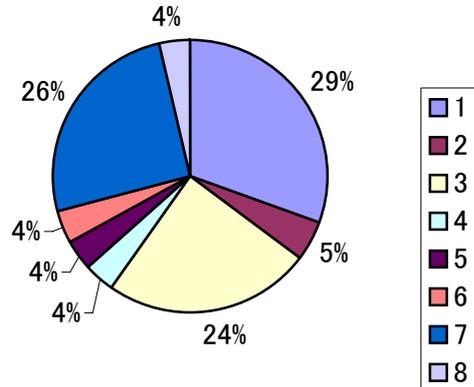
性別

1, 男	99
2, 女	9



職業

1, 会社員	25
2, 会社役員	4
3, 公務員	20
4, 団体職員	3
5, 農業	3
6, アルバイト・パート	3
7, 無職	21
8, その他	3



住所

富山県	富山市	47
	高岡市	7
	滑川市	5
	黒部市	4
	魚津市	2
	射水市	3
	氷見市	2
	小矢部市	4
	南砺市	3
	砺波市	3
	上市町	3
	立山町	2
	不明	2
	計	87

石川県	金沢市	11
	白山市	2
	不明	1
計	14	
新潟県	新潟市	3
	長岡市	1
	糸魚川市	1
計	5	
福井県	福井市	1
	敦賀市	1
計	2	
不明		1

合計	109
----	-----